

2016（平成 28 年 5 月 2 日）

原田剣心会のみなさん
保護者の皆様

原田剣心会会長 小山 至朗
保護者会会長 森山はるな

熊本・大分地震募金活動まとめ

熊本県を中心としたマグニチュード 7.0 地震発生から約三週間が経ちました。まだ余震が続き体に感じる地震回数は（5 月 2 日現在）1139 回を超え、なお活発な地震活動が続いています。不安な中で 22,078 人の方々が避難の生活をされています。手足を伸ばせない、心配で眠れない、温かい食べ物がない、他人に気を使いながらの生活。多くの子ども達が学校に行けません、地震による直接の死者は 49 人で、震災関連死などで 17 人、建物被害 44,003 棟、復興はまったく先行きが見えない状況下です。

4 月 22 日(金)・23 日(土)・24 日の 3 日間、子ども達と保護者の皆様には、お忙しい時間の中「熊本・大分地震義援金募金活動」にご協力をいただき誠にありがとうございました。最初は恥ずかしくて小さな声での呼びかけや募金くださった方への「お礼」の声でしたが時間が経つにつれてだんだんと大きな声が出て、心がこもった活動でみんな立派でした。募金をしてくださる方々へ君たちの思いが伝わったことでしょうか。人のために何かをする事はとても勇気がいることです。この活動は将来、君達にとって大きな財産になります。

ただ残念なことですが、24 日私たちの募金活動中に理解に苦しむ発言をした大人の方がいました、その場にいた人はビックリしたことでしょう。みなさんの活動は誰が見ても恥ずかしくない活動、その証拠にたくさんの方々が応援してくださいましたよね。自信をもって下さい。逆に不適切な発言をした人の方が「心が寂しい人」だなど私は思います。この事も含めて今後の原田剣心会の活動に活かして行きたいと思います。

みなさん本当にありがとうございました。

| | | | |
|----------|-------------|--------------|------------------|
| ○義援金合計金額 | 4 月 22 日(金) | JR 原田駅 | 93,461 円 |
| | 23 日(土) | ベレッサ・シュロアモール | 166,682 円 |
| | 24 日(日) | ベレッサ | 149,640 円 |
| | | 総合計 | 419,883 円 |

○義援金送り先 西日本新聞社

5 月 2 日みんなを代表して緒方翔太君・河鍋沙耶さん・他数名とで行ってまいりました。

○支援物資（タオル 55 枚） 熊本県益城町へ届けました。

『ほんとうの豊かさ』

物が豊かにあるから 心が豊かになるのではない
飢えや寒さを知っているから 人びとに優しくできる



古田 朗先生 現地写真撮影



4月22日(金)～24日(日)の間 募金活動を全員でしました。
場所は、JR原田駅・ベレッサ・シュロアモールの3カ所です。
みなさんご苦労様でした。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。